

Service instruction

Clockwork exchange

クロック ムーブメント 交換手順

(サンプル：サンバーストクロック マルチカラー)



Vitra japan

〒306-0313

茨城県猿島郡五霞町元栗橋 7453-2

セールスサポート

Tel : 0280-80-0711

Fax : 0280-80-1172

対象クロック

秒針の無いもの

Ball Clock (orange, multi, red)

Sunburst Clock (multi, red, walnut)

Asterisk Clock

Triangle Clock

Star Clock

Sunflower Clock (birch, black)

Turbine Clock

ムーブメントを交換する前に下記状態をご確認ください。

- ・電池の残量に問題はないか
- ・電池は正しく取り付けられているか
- ・中心の長針を固定しているナットはしっかりと固定されているか（手で緩まない程度）
- ・指針（長針 / 短針 / 秒針）はグラついていないか
- ・横から覗いた時に長針と短針は干渉していないか（2 mm以上の隙間は空いているか）*1
- ・指針が一周する間、指針同士もしくはクロック本体と干渉していないか*2

上記状態が見受けられる場合には、指針の取り付け具合等を調整することにより症状の改善が見込めます。

《指針の状態について》



・指針がクロック本体と反対側に反っている事があります。

(指針同士およびクロック本体との干渉を防ぐために個々に調整されたもので、ロットにより反りの角度に違いがあります。)



※こちらの状態は良品として検品出荷をしておりますため、クレームの対象外となります。

*1 横から覗いた時に指針同士が干渉している (隙間が空いていない) 場合



1.長針を取り外し、両手を使用して短針をムーブメントにしっかりとめ込む

ムーブメントの突起部(白いプラスチック)が短針の上部に出てくるまでしっかりとめ込む



短針が奥まではまっていない状態



短針が奥まではまっている状態



2. 長針の反り(角度)を確認し、取り付ける

*長針の取り外し方は交換手順を参照

*2 指針が一周する間に他の指針もしくはクロック本体と干渉している場合



干渉している指針を手前（本体と反対側）に向けて手でゆっくり反らす（2 mm以上の隙間をつくる）

《クロック ムーブメント 交換手順》



1. 長針を時計から取り外す

中心部のナットをラジオペンチで緩め、長針を取り外す





傷防止のために時計側とラジオペンチの間にウエスや薄紙を用意するか、ラジオペンチの先端に保護をする（養生テープなど）



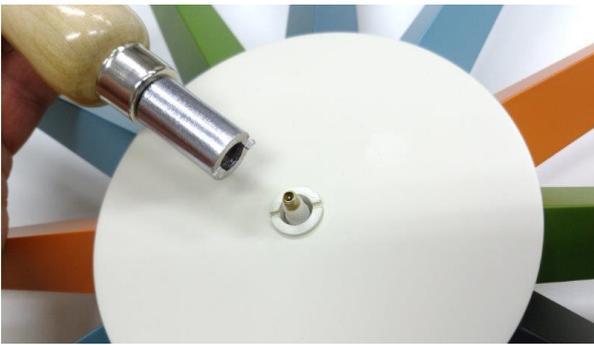
2. 短針を時計から取り外す

左右に両手を添えて上に引き上げる



3. 後部カバーを取り外す

マイナスドライバーを使用して後部カバーを取り外す



4. 専用ツールを使用して時計の表側からムーブメント固定ネジを取り外す

本体の裏側からムーブメントを押しえながら固定ネジを緩める



※専用ツールをお持ちでない場合は、弊社営業へお問い合わせ下さい。



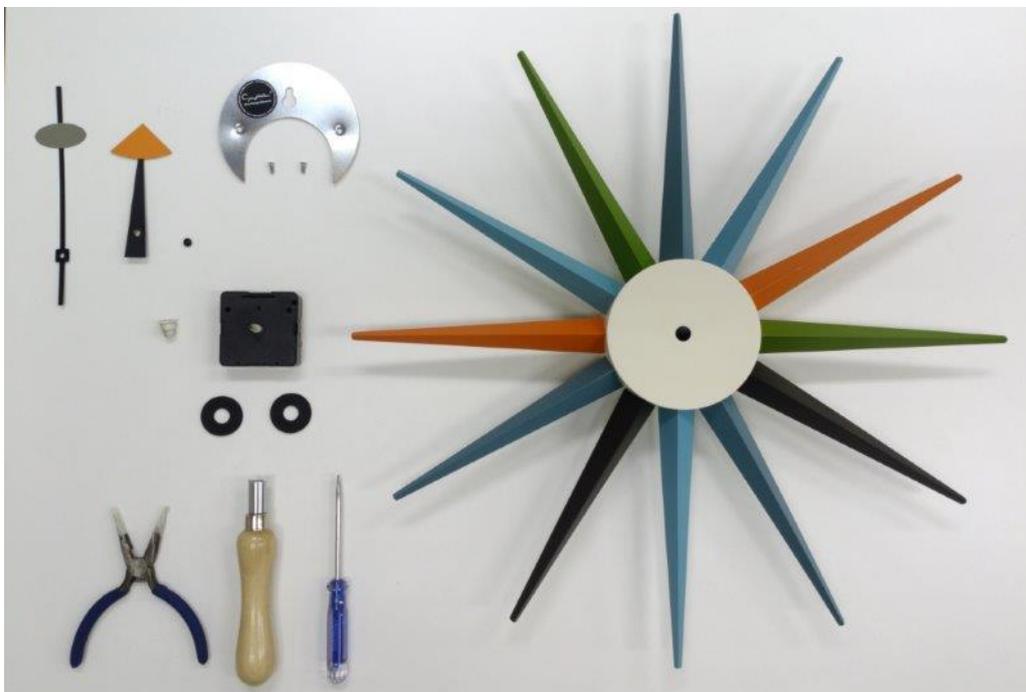
5. 組み立ては取り外しと反対の手順で行う

長針のムーブメント取付部の穴は長方形になっているので、ムーブメント突起部の形状（向き）に合わせて取り付ける



ゴムリングの交換を行う場合、取り外し時に付いていた厚みのものを、同じ枚数ご使用ください

*構成部品／必要工具一式



*ムーブメントセット (10100260)の付属品

